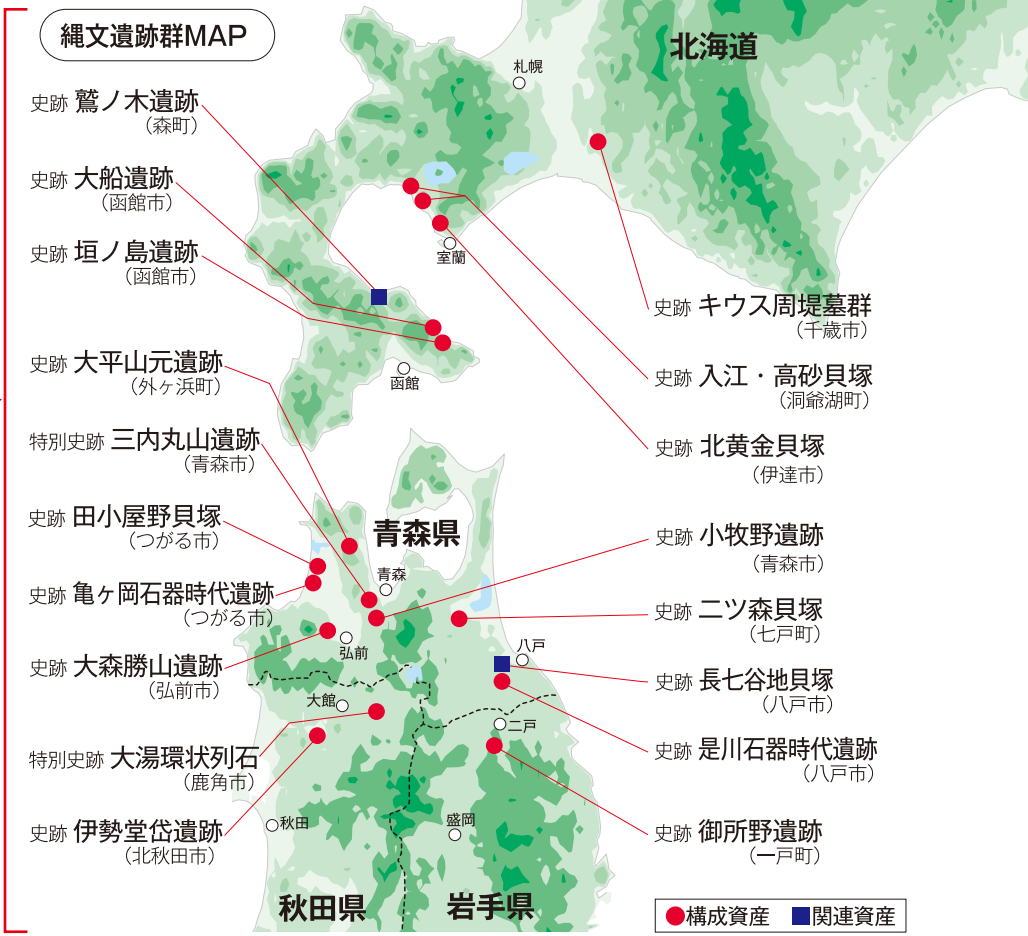


北海道・北東北の縄文遺跡群

北海道・北東北の縄文遺跡群は、国が指定する特別史跡や史跡で構成され、縄文文化の内容を示す貴重な遺跡です。



縄文時代と世界史の比較年表

年代	紀元前	約 13,000 年	約 9,000 年	約 5,000 年	約 3,000 年	約 2,000 年	約 1,000 年	約 300 年
日本の 主なできごと	旧石器時代	縄文 時代						
		草創期	早期	前期	中期	後期	晩期	弥生時代
	・ 細石器文化が広がる	・ 土器や弓矢の使用が始まり、定住化が進み、ムラが出現する	・ 気候の温暖化が進み、海水面が上昇する（縄文海進） ・ 貝塚が出現する	・ 円筒土器文化の成立 ・ 集落の数が増え、地域を代表するような拠点集落が現れる ・ 漆の利用技術の発達	・ 大規模な拠点集落が発達する ・ ヒスイや黒曜石等の交易が盛んになる	・ 大規模な拠点集落は減少し、集落の拡散化、分散化が進む ・ 環状列石が出現する	・ 亀ヶ岡文化が栄える ・ 遮光器土偶や土面など祭祀の道具が多く作られ、装身具類も多様となる ・ 北部九州に稲作が伝来する	・ 吉野ヶ里遺跡が栄える
世界の 主なできごと	・ 北京原人が活躍する ・ ラスコ洞窟の壁画が描かれる	・ トルコで最古の神殿が造られる（ギョベクリ・テペ）	・ 長江下流域で水稻耕作が始まる ・ メソポタミアで農耕が始まる	・ 中国文明の始まり ・ メソポタミア文明の始まり	・ インダス文明の始まり ・ クフ王のピラミッド建設	・ ハムラビ法典ができる ・ 殷王朝の成立 ・ ツタンカーメン王即位	・ 春秋時代 ・ 戦国時代	・ 秦の中国統一 ・ コロッセウム建設
縄文遺跡群 北海道・北東北の		・ 大平山元遺跡	・ 垣ノ島遺跡（～後期）	・ 北黄金貝塚 ・ 三内丸山遺跡（～中期） ・ 田小屋野貝塚（～中期） ・ ニツ森貝塚（～中期） ・ 入江貝塚（～後期） ・ 是川石器時代遺跡（～晩期）	・ 大船遺跡 ・ 御所野遺跡	・ キウス周堤墓群 ・ 高砂貝塚（～晩期） ・ 小牧野遺跡 ・ 大湯環状列石 ・ 伊勢堂岱遺跡	・ 大森勝山遺跡 ・ 亀ヶ岡石器時代遺跡	